



公益社団法人 埼玉県看護協会

さいたま

Nursing



所沢航空記念公園〈提供：(一社)埼玉県物産観光協会〉西部支部

No. **137** 2023.11.20

特集 ともに、つくる、「看護」

職種間のタスク・シフト/シェアの推進

看護補助者への教育体制と研修

一看護補助者がチームの一員として活躍するために—

6~7

- ◆ ごあいさつ 2
- ◆ 支部だより まちの保健室 3
- ◆ 認定看護管理者教育課程 サードレベルが閉講しました 3
- ◆ 埼玉県ナースセンターだより 4
- ◆ 選挙管理委員会・推薦委員会からのお知らせ 8

会員数 **24,395**名 (2023.8.31 現在)

保健師

393名

助産師

940名

看護師

22,565名

准看護師

497名

埼玉県看護協会ホームページ
<https://www.nurse-saitama.jp>



ごあいさつ

公益社団法人埼玉県看護協会
専務理事 佐藤 啓子



会員の皆様には、日ごろより協会活動にご理解・ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

COVID-19は感染症法上では5類感染症に移行しましたが、4年目を迎えた現在も感染者数が増加しており、現場で対応されている看護職の皆様には心より感謝申し上げます。

令和5年度も11月を迎え、埼玉県看護協会の重点事業を進めております。まず、8月16日にウェブサイトを更新しました。携帯電話でもパソコンでも見やすい、使いやすいをコンセプトに改修を行いました。会員の皆様に必要な情報をタイムリーに提供できるようにしてまいります。是非ウェブサイトでご確認ください。

地域看護活動として、まちの保健室事業があります。埼玉県薬剤師会にご協力をいただき、北部・秩父支部、西部支部地域の薬局で健康相談会が始まりました。本会報にて活動の報告をいただいています。また、埼玉県看護協会本部の事業としては、さいたま市西区の公園をお借りして、9月よりラジオ体操の会を開催し、地域の方々との交流や健康づくりの機会となるよう活動しています。

看護職の確保事業は、日本看護協会受託事業の看護補助者キャンペーンウィーク「看護補助者のお仕事体験会」の実施、地域に必要な看護職確保事業、自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのイベント事業が開催されます。

特に地域に必要な看護職確保事業は、地域分析を行い、西部支部地域を主な事業対象として、各団体の地域代表者にご協力いただきワーキングを立ち上げ事業を実施しています。9月から狭山市中央公民館で定期的に求人、求職活動ができる場を立ち上げました。この事業により、所沢市、狭山市等西部支部地域での求人・求職活動を活発にしていくことを目標として活動をしています。

研修事業では、外来における在宅療養支援能力向上のための研修や災害支援ナース養成研修等新たな研修も開催いたします。これからも埼玉県看護協会は研修をはじめとした情報発信をしてまいります。今後とも会員の皆様の協会事業へのご参加、ご支援、ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

ま ち の 保 健 室

北部・秩父支部

北部・秩父支部において、「まちの保健室」を開催しました。県民の健康づくり、埼玉県薬剤師会との多職種連携、地域ごとのウェルネスタウンづくりを目的に、ひばり薬局、会営薬局佐谷田店の協力のもと約41名の住民の方の健康相談を実施しました。支部の役員が積極的に声をかけ、相談を受けたり、体組成測定器でBMI・筋肉量等の測定などを行いました。初めての試みのため不安もありましたが、薬局の皆さんによる住民への広報や、集客のためのアイデアの提案、器具等の準備、近隣の病院等での積極的な声かけなど協力を頂き、無事に開催することができました。課題もありますが、少しずつ改善しながらこの活動を継続していきたいと思えます。



西部支部内の調剤薬局まごころ薬局（狭山市）と田辺薬局（所沢市）にて店舗の一角をお借りして「まちの保健室」を実施しました。各3時間ほどでしたが、それぞれ15名前後の地域住民の方の相談やお話を伺うことができました。

相談内容は、身体に関することをはじめとし、在宅介護での苦勞やメンタルヘルスに関する事など、多岐にわたりました。地域住民の在宅でのリアルな声を伺うことができ、病院施設勤務をしている私どもの良い経験となりました。

薬局の皆さんは私たちの活動にご賛同くださり、一緒にまちの保健室事業を盛り上げていただきました。この場をお借りして感謝申し上げます。

始まったばかりの事業ですが「まちの保健室」事業を通し、今後も地域住民の方々に寄り添える支部活動を実施したいと思います。

西部支部



認定看護管理者教育課程

サードレベルが閉講しました

令和5年度認定看護管理者教育課程サードレベルは、8月24日にまれにみる猛暑の中開講し、10月28日に受講者20名がすべての課程を終えることができました。

この間、受講生は講義で多くの知識を身につけました。経営企画書作成の演習では、俯瞰して物事を見ること、論理的な思考と表現、根拠となるデータとその分析等様々なことを学び、自らの看護管理者としての姿勢や態度を見つめ直し、管理者として大きく成長されました。これは、多くの講師や演習アドバイザーの皆様のご支援のたまものでもあり、お互いに切磋琢磨し支え合った仲間の力があってこそだと思います。

今、新興感染症の対応への経験からも、組織における看護管理者の重要性が改めて見直されています。さらにその役割は、自施設にとどまらず、地域を巻き込み質の高い看護提供体制を構築していくことが求められています。その実現のために、受講した皆様がそれぞれの場で活躍してくださることを祈念しています。



Halloween Walk ハロウィンウォーク

10月29日、本会近隣のお子さんが仮装して、お店や施設をスタンプラリーする「西大宮ハロウィンウォーク2023」に協力しました。

このイベントは、埼玉栄中学高等学校総合探求部の活動により実現しました。

埼玉栄高等学校を出発して、本会にもたくさんのお子さんが来て「トリックオアトリート」の合言葉を言ってくれました。





埼玉県ナースセンターだより



埼玉県ナースセンターは、埼玉県知事の指定を受け埼玉県看護協会が運営している無料職業紹介所です。看護職の確保・定着を主な事業として、無料職業紹介の他、看護師等免許保持者の届出制度活用促進、復職支援研修、看護職選択への啓発活動等を行っています。



有効求職者数と年代別概要

今後さらに高齢化が進み、労働人口の減少などが社会的問題となっています。看護職員需給分科会中間とりまとめによると、埼玉県は看護職員の不足が最も見込まれる都道府県で、今後、働き続けられる職場づくりとともに、潜在看護師やプラチナナースの活躍が重要課題となります。

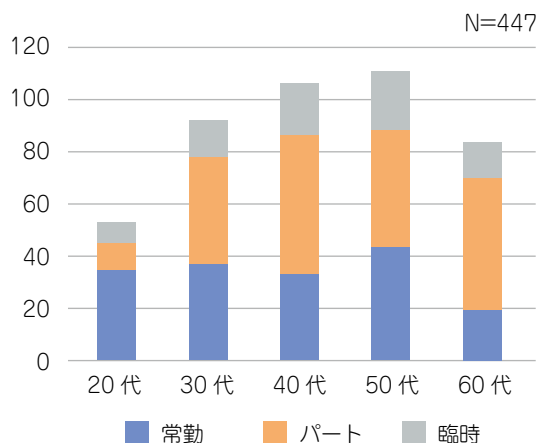
ナースセンターの8月有効求職者数は1092名、うち埼玉県居住者は447名でした。(図1)

40～50歳代の登録者が多く、世代を問わず「日勤常勤」を望む傾向にあります。一方、ダブルワークや夜勤専従を求める方もいるため、求職者のニーズにあった多様な勤務形態の工夫が求められています。



20歳代

コロナ禍で実習が思うようにできず「思い描いていた病院のイメージと違う」「十分な指導やサポートが受けられない」等を理由に早期離職した方の相談が増えています。有料職業紹介事業者を利用し転職する人も少なくありません。しかし、自分に合う職場を紹介されず転職を繰り返す人もいます。経験の蓄積ができていない方もおられ、教育体制の整った施設を希望されます。



【図1】8月有効求職者年代別割合と希望形態



30歳～40歳代

子どもの入学を機に復職を考え、子育てを優先にした週2～3回、短時間の就業を望む方が多い印象です。小学生の場合長期休暇時の子どもの預け先がないことが復職への妨げになるケースもあります。低学年の時期だけでも施設の保育園等を利用ができれば就業に繋がっていくと思われます。



50歳代

登録者の43%は就業中の方です。定年後に向けた求職活動と推測します。施設の人材確保を考えると定年後も仕事が続けられる職場環境づくりの推進は、雇用施設にとってもメリットは大きいかもしれません。定年後の経験値が高いプラチナナースの雇用は、介護施設や訪問看護ステーションにとっても貴重な人材確保に繋がります。雇用条件については是非ご検討ください。



60歳代以上

登録者が増えています。60歳を超えても仕事を探される方の特徴は切れ目なく就業してこれていることです。しかし、再就職には年齢が大きな壁となっています。まずはその方に会っていたくことが人材確保の機会に繋がるのではないのでしょうか。



最近の求人情報

現在の有効求人登録で最も多いのは、高齢者施設、病院、訪問看護ステーション、診療所、その他の順です。令和3年制定の「医療的ケア児支援法」により、小学校、保育園等の登録が増えています。これらの求人は30～40歳代が求める働き方に雇用条件がマッチするため「内容を聞きたい」との問い合わせも入ります。看護師の意識の変化、働き方の多様化により従来の雇用条件だけでは人材の確保は難しくなっていると感じます。「ダブルワーク可」「早朝の時間帯」「夕方から消灯までの時間」「土日のみ」等、求職者の希望も様々です。多様な働き方に応じた柔軟な雇用を是非ご検討ください。ナースセンターでは電話、Webでのご相談の他、職員が直接施設にお伺いし、登録に関するお手伝いをします。お気軽にお問い合わせください。

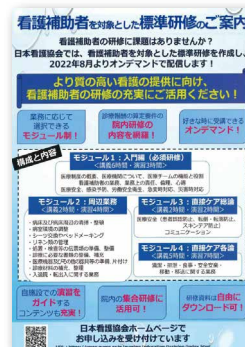


看護補助者キャンペーンウィーク開催

8月29日に「看護補助者お仕事体験会」を実施しました。参加者は10名、看護補助者の仕事について座学と演習（シーツ交換・車いす移乗）を体験しました。看護補助者を対象とした標準研修は日本看護協会ホームページにあります。ご活用ください。



▲演習風景



地域に必要な看護職確保推進事業

9月より狭山市立中央公民館に相談窓口を開設しました。対象は再就職を希望する看護職、看護職を雇用したい施設、進路相談等です。（毎月2回）

詳しい日程やお申し込みはナースセンターにご連絡ください。



地域就職相談会【狭山・所沢】【春日部】開催予定

対象地域	開催日	場所
狭山市・所沢市	令和5年11月19日（日）	狭山市立中央公民館
春日部市	令和5年12月3日（日）	春日部市民文化会館

Instagram・Facebookはじめました

ナースセンター事業をアップしています。
フォローよろしくお願いします。



Instagram



Facebook



お問合せ

埼玉県看護協会 ナースセンター

048-620-7337

受付

土日・祝日・年末年始を除く
月曜日～金曜日9:00～16:00

https://www.nurse-saitama.jp/about_nursecenter



職種間のタスク・シフト/シェア

看護補助者への教育体制と研修

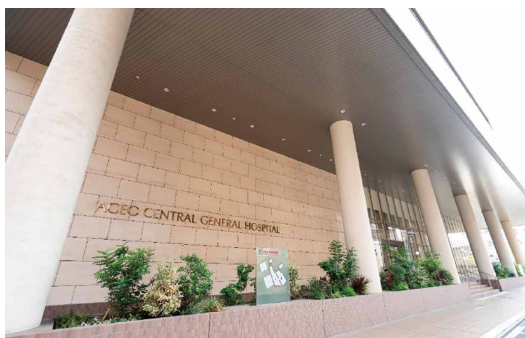
— 看護補助者がチームの一員として活躍する

医療法人社団 愛友会 上尾中央総合病院

●病床数 733床 ●看護職員 1055名 ●看護補助者 118名

- 地域医療支援病院
- がん診療連携拠点病院

2024年4月から開始される「医師の働き方改革」に病院全体で行っている。各部門で検討し、医師から特定行為看護師へ、看護師から検査技師などへ業務をシフトしている。



上尾中央総合病院
看護副部長

岩屋 芙美 さん



看護補助者活用推進の概要紹介

当院は2023年4月現在、118人の看護補助者が所属している。配置部署は外来看護科、病棟、手術看護科、内視鏡看護科、健康管理看護科である。看護補助者は組織図内では看護部に属し、医療チームの一員として、看護師の指示のもと周辺業務、直接ケアを看護師と一緒に実施している。

当院での業務の進め方は後述するが「看護補助者ラダー」に則り、達成目標を設けステップアップが図れるように指導している。「技術チェックリスト」を使用し、技術の習得状況を確認しながら業務を行っている。「看護補助者業務マニュアル」(図1)や各病棟内の業務基準に沿って補助業務を進め、分からないことなどはその都度解決しながら技術を身につけている。

看護補助者の教育・研修として、新人看護補助者のプログラム、中途入職者への研修を設けており、受講を必須としている。また、看護補助者向けのラダー研修、紙おむつメーカー独自の「おむつマイスター研修」などを実施している。

見守り

見守り	
目的 【目的】入院生活が安心して安全に過ごせるよう支援することで、転倒や離院、事故を防ぐ	
業務手順 【見守り場面と注意点①:移動・転倒防止】例えばベッドから車いす、ベッドからトイレ等 ＊基本的に、できる事は自分で行って頂くために「〇〇さん、必要なところはお手伝いしますので教えてください」「大丈夫ですか?」など声をかけて確認しながら行う ＊目的の場所までの安全は職員が確認する 例)床が濡れていないか/車椅子のストッパーはかかっているか等/段差の有無/扉や手すりに捕まるときなど ＊お手伝いが必要な場面は、必ず一声かけてから手を出すように(急に触られるとびっくりします) 【見守り場面と注意点②:徘徊患者さんの場合】 ＊看護師と情報共有し、転倒リスクや離院リスク等の注意点について把握しておく ＊対応策についても看護師と統一させる事があるか、確認しておく。例えば心配だと思っても無理な引き止め方や注意の方法で逆効果になることがある ① 患者の療養状況を理解し、生活リズムに合わせた介助を行う ② 入眠中は介入を控える ③ 看護師の指示のもと、援助に注意が必要な患者の状態を把握する ④ 患者の生活パターンや異常行動などに注意が向けられる ⑤ 離棟患者発見時 【見守り場面と注意点③:食事や内服】 ①食事の見守りはむせこみに注意しましょう ②普段よりも食べ方にむらがあったり、食事がとれないようなときは体の調子を伺って看護師に報告しましょう ③ 内服介助は看護師の業務です。自分で飲めなさそうなときは看護師に報告しましょう	
【こんな時・見守り場面】 トイレや談話室までの歩行  	物忘れなどで徘徊してしまう 
食事や内服確認 	

図1 看護補助者業務マニュアル(一部抜粋)

タスク・シフト/シェア（業務の移管/共同）は「従来、ある職種が担っていた業務を他職種に移管すること又は他職種と共同化すること」という意味で使用されます。タスク・シフト/シェアの推進は、「患者にとっての利益」を目標に、看護師がその専門性をさらに発揮し、より質の高い医療を提供するためのものです。今回は、会員の皆様からのご要望が多い、看護補助者への教育について、上尾中央総合病院の取り組みをご紹介します。

看護補助者への教育体制

看護補助者が看護師の指示のもと看護師と一緒に患者に直接ケアを行うには、技術の知識・習得が必要である。看護補助者の実践能力を高め、より質の高い看護補助業務の実践を可能にするためのツールとして、AMG看護本部が作成した「看護補助ラダー」「看護補助者技術チェックリスト」を運用している。

看護補助者の技術習得については「技術チェックリスト」を用いて到達度の確認を行っている。指導者は看護師または看護補助者ラダーレベルⅢにあたる者が実施している。看護師が日々関わりながら補助者の技術習得に係わることで、看護補助者の個々のスキルを把握しやすいため、日常業務（清潔ケア）など一緒にに行いやすくなっている。

看護補助者の業務の基準となる「看護補助者業務マニュアル」（図1）を2021年度に看護補助者と一緒に見直しを行った。看護補助者の意見より「見てわかるように」とイラストや写真を多く取り入れ、「どのようなところに注意したらいいのか」がわかりやすいように、すべてのケア手順に注意点を記載した。

「看護補助ラダー研修」では、診療報酬の施設基準で示されている要件の研修が含まれる研修だけでなく、認知症患者とのコミュニケーション方法、eラーニングシステムなどを活用した研修、おむつマイスター研修を修了した看護補助者が行うおむつのあて方研修、などの研修を企画した。「新人看護補助者研修」（表1）の内容を見直し、医療機器の取り扱いや移乗・移動などの研修、2023年度からは看護師から直接学ぶ清潔ケア実習を実施した。

看護補助者へのタスクシフトを推進するには、看護補助者が働きやすい環境、よき組織風土環境が必要である。聞きやすい、報告しやすい環境を作り出す看護管理者の能力や、やりがいを持たせられるような関わりが必要である。

表1 新人看護補助者研修（一部抜粋）

新人看護補助者研修				到達目標				
				・急性期病院における看護補助の役割を理解し、業務に活かすことができる。 ・看護師の指示・指導を受けながら基本的な看護補助業務を安全に遂行できる。				
研修	形式	研修名	開催日	時間	ねらい	内容	講師	研修場所
1	講義	部門別時研修	4月7日	12:30～16:30			本部主催	中村記念講堂
2	講義	病院・看護部の概要	4月10日	13:00～14:00	病院・看護部の組織と機能を理解する	病院・看護部組織と機能 当院の医療・看護の現状、看護体制	看護管理室 看護部長	中村記念講堂
3	講義	目標管理	4月10日	14:10～15:10	目標管理の概要を理解する	目標管理とは 目標の考え方	認定看護管理者 看護管理室 看護副部長	中村記念講堂
4	講義	教育システム	4月10日	15:20～16:20	看護部の教育システムを理解する	当院の教育システム、ラダー別研修、院内研修	認定看護管理者 看護管理室 看護副部長	中村記念講堂
5	講義	医療安全・患者安全①	4月10日	16:30～17:30	医療安全の基礎、院内の患者安全管理体制を理解する	患者安全対策、安全管理報告書、インシデント傾向、ハラスメント	医療安全管理課 課長	中村記念講堂
6	講義・実習	感染管理①標準予防策	4月11日	13:30～17:30	病院内での感染を予防するための基本を理解する	標準予防策の概念、手指衛生の方法、個人防護具の着脱・注意点	感染管理課 認定看護師	中村記念講堂
7	講義	看護補助者の業務	4月11日	9:00～9:45	急性期病院における看護補助者の役割を理解し、業務に活かすことができる	・医療制度の概要 ・病院組織とチーム医療 ・チーム医療における看護師/看護補助者の役割 ・看護補助者の業務 ・看護補助者の業務上の責務 ・看護補助者に求められる倫理	業務担当副部長	会議室1
18	講義・実習	整容（モーニングケア・イブニングケア・髭剃り）	4月21日	14:00～14:40	各部位の清潔を保ち、爽快感や満足感を得る方法が理解できる	整容の方法・注意点・看護師への報告の方法	業務改善委員会 看護部会	会議室6+7
19	講義・実習	口腔ケア（義歯を含む）	4月21日	14:50～15:50	口腔内を清潔に保ち、爽快感をもたらす方法が理解できる	口腔ケアの必要性について 口腔ケアの方法	口腔ケアサポート 看護部会	会議室6+7
20	講義・実習	オムツのあて方	4月21日	16:00～17:30	正しいアセスメントができ、正しくオムツが使用できる	適切なオムツのあて方	褥瘡管理科 主任	会議室6+7
21	講義・実習	BLS	4月28日	13:30～14:30	一次救命の知識と技術を理解する	BLS講習	救命処置委員会看護部会 救急看護認定看護師 主任	会議室1

選挙管理委員会・推薦委員会からのお知らせ

令和6年度改選役員、推薦委員及び 令和7年度日本看護協会代議員、予備代議員への立候補・推薦について

選挙管理委員会からのお知らせ

令和6年6月に開催される通常総会（会場：埼玉県看護協会研修センター）で、令和6年度改選役員、推薦委員及び令和7年度日本看護協会代議員、予備代議員の選挙を実施します。立候補される方は、正会員5人以上の推薦を受けて、立候補届出用紙を下記に郵送してください。

■ 改選役員数と役職

1. 改選役員

副会長候補者	1名
常務理事候補者	2名
保健師職能理事候補者	1名
地区理事候補者	2名
准看護師理事	1名
監事候補者	各1名（保健師・助産師）

2. 推薦委員 9名

3. 令和7年度日本看護協会代議員 25名

同 予備代議員 25名

※3. の人数は想定

■ 立候補基準

1. 役員（任期2年）

- (1) 埼玉県看護協会の目的達成のための活動に積極的に任務を遂行できる人
- (2) 埼玉県看護協会の会員歴5年以上で、協会の役員又は委員としての活動経験を持ち、協会組織を理解している人
- (3) 埼玉県看護協会が定めた会議に出席できる人

2. 推薦委員（任期1年）

- (1) 埼玉県看護協会の目的に沿って組織を強化・発展させることができる人
- (2) 埼玉県看護協会の会員歴5年以上で、協会組織を理解している人
- (3) 埼玉県看護協会の実情をよく知り、定められた会議に出席し積極的に任務を遂行できる人

3. 代議員・予備代議員（任期1年）

- (1) 日本看護協会の理念・目的を理解し、1年間代

- 議員としての責務を果たせる人
- (2) 埼玉県看護協会の会員歴5年以上で、協会組織を理解している人
- (3) 日本看護協会総会に出席できる人

■ 受付期間

立候補届出用紙は埼玉県看護協会にありますので、ご連絡ください。

【連絡先】 埼玉県看護協会：TEL048-624-3300

【送付先】 〒331-0078

さいたま市西区西大宮3-3

埼玉県看護協会

選挙管理委員長宛 **親展**

【提出期限】 令和6年1月24日（水）必着

推薦委員会からのお知らせ

令和6年度改選役員、推薦委員及び令和7年度日本看護協会代議員、予備代議員の候補者を推薦される場合は、正会員5人以上の推薦が必要です。推薦していただいた方々につきましては、推薦委員会で協議の上、候補者として推薦を確定させていただきます。

■ 改選役員数と役職

選挙管理委員会からのお知らせと同じ

■ 推薦基準

選挙管理委員会からのお知らせの立候補基準と同じ

■ 受付期間

推薦書は埼玉県看護協会にありますので、ご連絡ください。

【連絡先】 埼玉県看護協会：TEL048-624-3300

【送付先】 〒331-0078

さいたま市西区西大宮3-3

埼玉県看護協会

推薦委員長宛 **親展**

【提出期限】 令和6年1月24日（水）必着

編集後記

広報委員会

今号では、埼玉県ナースセンターの活動内容を掲載しました。看護職の確保・定着を主な事業として、無料の職業紹介等を行っています。高齢化の中、働き続けられる職場とともに、潜在看護師やプラチナナースの活用など、多様性に富んだ就職の支援を行っています。

特集では、職種間のタスクシフト/シェアの推進として、看護補助者への教育体制と研修についてご紹介しました。看護補助者が実践能力を高め、質の高い業務を実践し、やりがいを持てるように参考にしていただければと思います。

今後も、皆様に役立つ情報を提供していきます。

広報誌「さいたま」137号はいかがでしたか？アンケートで皆様の声を聞かせてください。奮ってご参加ください。

回答はこちら



◆応募締切：令和5年12月28日（木）まで

▼ アンケート内容

- ① 137号で興味をひかれた記事はありましたか。
- ② 「タスク・シフト/シェアの推進」について興味はありますか。
- ③ 職場で協働を進めている、または進めたいと思う職種はありますか。
- ④ 職種間の協働でのエピソード（良かった/大変だった等）はありますか。
- ⑤ 今後、取り上げてほしい記事やテーマはありますか。
- ⑥ 表紙の案を募集します。推薦する風景・風景以外の案等、応募してください。
- ⑦ 137号へのご意見ご感想をお聞かせください。

すべての質問に回答しなくても結構ですので、皆様のご意見をどんどんお寄せください。埼玉県看護協会広報委員会は、皆様のご意見を反映した広報誌をめざしています。



この印刷物は環境にやさしい「植物油インキ」を使用しています。



P-B10151